

子ども学の源流を次世代につなぐ

幼児の教育

[特集] 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと
「親支援」とは言うけれど

[子ども学探訪] 倉橋惣三とキンダーブック
ツーリズムへのいざない

[海外レポート] イタリア保育“おもいきって”参観記(1)
ノストロ プロジェクト

冬 2012
|
冬 2013

since 1901

子どものまなざしの向こうに

目に見えて写っているものの向こうに、
見る者の心に映るもうひとつの子どもの世界が
聞こえてこないでしょうか。



空から
突然の贈り物
そつと そつと
つかまえよう

目次

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある
スタンドグラスの模様をデザイン化したものです。

【写真】

子どものまなざしの向こうに ①

【目次 プロローグ】

親を味わう 浜口順子 ②

【特集】

問い直そう、保育の中のあたりまえのこと 8

「親支援」とは言うけれど

インタビュー 牧野カツコ氏（聞き手）浜口順子・菊地知子 ④

私はこう考える 命 絆 未来
～子育てひろばの現場から～ 松崎恭子 ⑬

「聴く」ことから始まる関係を大事に 原 美紀 ⑬

親支援とは 佐藤恵美子 ⑳

【シリーズ】

子どもが育つ場所を訪ねて

ゆうゆうのもり幼保園 宮里暁美 ㉔

【実践研究】

私の保育ノートから

私の先生は子どもたち 小林奈央 ③①

ごちゃごちゃと遊ぶ中で 小川知子 ③⑥

【保育エッセイ】

続・心が育つということ（最終回）

「向き合う」ということ 豊田一秀 ④②

【からだ考】

食べる つながる 育つ

保育園給食から（前） — 離乳食を考える 兼田祐子 ④⑥

子ども学探訪

編輯顧問 倉橋惣三とキンダーブック

ツーリズムへのいざない～地球が小さくなり始めた時代～ 浜口順子 ——— (49)

海外レポート

イタリア保育“おもいきって”参観記(1)「ノストロ プロジェクト」 金澤妙子 ——— (55)

講演

「絵本の挿絵について」 黒井 健 ——— (60)

アーカイブス

幼児の教育110年の散策

鈴木とく先生が遺した保育実践記録を読む — 第51巻第7号(1952年7月)より — 塩崎美穂 ——— (66)

目録

「幼児の教育」平成24年 総目録 ——— (70)

子ども学のひろば

学会 研修会情報・読者投稿・エピソード 他 ——— (71)

プロローグ 親を味わう 浜口順子

「親支援」という特集を組んだ。「保育に欠ける」子どもの親や、経済的貧困の親を支援するだけでなく、普通の親を支援する視点が重要になってきたのだという。テレビニュースからは相変わらず、子どもを危^{あや}めた親が「しつけのつもりで」と語ったという話が流れてくる。

そんな時、倉橋惣三著『育ての心』の次の文章が胸に飛び込んできた。「ちと極端ないい方かも知れないが、子というものは親から教育を与えられたいなどは願っていない。願っていることは、親その人を与えられたいことだ。親が欲しいのだ。親が味

わいたいのだ。自分に生々しく触れてくる親の心を何よりも求めているのだ。(中略)世に親から放任せられている子ども等は素より淋しい。親を味わい得ないからである。しかも親を味わい得ないという淋しさは、余りに教育的一点張りの家庭の子に於ても、往々にして同じである。」「(母ものがたり)より

親は、子育ての役割を担うだけの人ではない。「子」を前提として「親」であるだけで、子どもが目の前にいないにも関係ない。倉橋は「うしろ向き」の、人として自分自身を生きようとする親の後ろ姿を、子どもはじっと見、感じているとも語る。

エピローグ

月刊誌から季刊誌へとリニューアルし、三巡目を迎える『幼児の教育』冬号です。年4回のゆったりとした発行ペースが、年々忙しさに追われる保育者の皆様にとって、ちょうどよい振り返りのひとときとなっていますならば、幸いに存じます。

子ども学の源流と現代保育の動向、その両者を歴史の組上に載せるならば、別々の流れとして切り離せるものではありません。変えることのできるものについてはそれを変えるだけの勇気が、また、変えることのできないものについてはそれを受け入れるだけの冷静さが、これからの保育を創造していく者には求められることでしょう。長い歴史を背負う本誌は、その変革の道を探る方々と共に、未来の子どもたちを見つめつつ前進していきたいものです。(S)

幼児の教育 バックナンバーを WEBページで公開中

「幼児の教育」または「TeaPot」で

検索



<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/handle/10083/3705/bulletin/>

明治34年発行の創刊号から、現在、平成21年発行の第108巻までご覧になれます。

なお、自由投稿、「ひろば」への情報などお待ちしております。
nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp まで。

次号予告 幼児の教育 春号 2013年3月刊行予定

新連載もスタート! 充実した内容でお届けします。

特集 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと9
— カリキュラムはだれが作る? — 戸田雅美先生インタビューほか

シリーズ 子どもが育つ場所を訪ねて — 中瀬幼稚園(東京都杉並区) —

新連載 保育エッセイ 本田和子先生

※タイトル内容が変更になる場合もあります。

幼児の教育 冬号 第112巻 第1号

平成25年1月1日発行
編集発行人/浜口順子
編集担当/田中恭子
発行所/日本幼稚園協会
〒112-8610
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発売所/株式会社フレーベル館
電話/03-5395-6657(編集)
振替/00190-2-19640
印刷所/図書印刷株式会社
定価/750円(本体715円)
©日本幼稚園協会 2013 Printed in Japan

編集協力/フレーベル館
編集スタッフ/伊集院理子
上坂元絵里
菊地知子
佐治由美子
宮里咲美

●ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613(営業)●

保護者との
やりとりが
楽しくなる!

イラストでわかりやすい 対応事例集



どうする? こうする!
これで安心 保護者対応

松田順子 / 著
(東九州短期大学 特任教授)

定価1,785円(税込)

23×18cm 128ページ 10929

Point ①
Q&A形式

明日から役立つ
対応がわかる!

Point ②
イラスト

具体的な事例を
楽しく紹介!

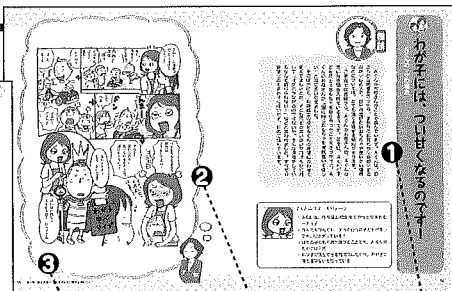
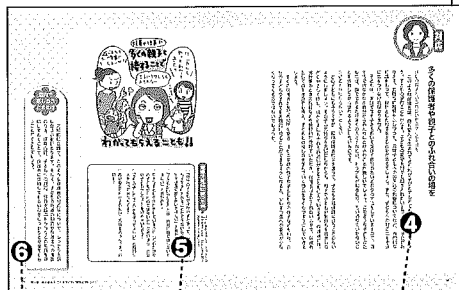
Point ③
ポイント解説

園での注意点が
わかる!

【内容】

- 第1章 いろいろ! こんな保護者~保護者のタイプ別対応法
- 第2章 あるある! こんな子どもに関するやりとり
- 第3章 保護者自身の問題に向き合う
- 第4章 園の方針や体制への要望に対応する

あなたの悩みを解決する ⑥つの構成



⑤ どうする? こんな例
現場から届いたその他の事例

③ マンガ
相談内容のマンガ

① 相談
具体的な保護者対応の相談内容

⑥ 園内で話し合うときには
園で対処する際のポイントを紹介

④ 対応
注意すべき点や対処法を解説

子ども・保護者
との関係づくりの
特効薬!

保育がもっと好きになる 22の素敵なエピソード



子どもの見方が変わる
みんなの育ちの物語

井桁容子 / 著
(東京家政大学ナースリールーム主任)

定価1,575円(税込)

19×15cm 112ページ 10930

効能① 発達理解

子どもの見方が
変わり、保育が
もっと充実する!

効能② 信頼関係

保護者に信頼
される保育者に
なれる!

効能③ 自己成長

受け入れることで
自分にも人にも
優しくなれる!

【もくじより】

- はじめに
- ナースリールームへようこそ
- 子どもってすごい!
- 困ったトラブル???
- 親も子も育つ時
- 子どもがうれしいこと
- いたずらの意味
- 子どもと一緒に成長
- おわりに

講演会受講者の声

今すぐ子どもたちに
会いたくなりました
(30代・保育者)

私も言葉で
伝えられない乳児の
気持ちを汲み取りたい
(20代・保育者)

ほんわかと
肩の力が抜けて、
心が豊かになりました
(40代・母親)

保護者の成長を
認めてくれる
保育に感動!!
(30代・父親)

エピソードの一例です。続きは本誌にて!

episode 1

子どもってすごい!

風邪で口内炎になった智香ちゃん。痛くて口に入れた食事を吐き出し、しばらくすると「鼻で食べた!」と鼻の下にニンジンベタッ。続いてニヤリとして「おめめから食べる!」と切干大根を頬に。3歳児のユーモアに脱帽です!

episode 2

かみつきをトラブルにしない

友達のお腕をかんてしまった浩介くん。お迎えに来たお母さんは顔面蒼白。容子先生が止められなかったことを詫び、「浩介くんはやさしい子に育つと保証します」と伝えると、お母さんは心が緩んで涙ぐみ、浩介くんを抱きしめました。

episode 3

ゆっくり育ちに付き合う

バジャマで登園したい太一くん。絶対阻止したいお母さん。朝の“ケンカ”が絶えない親子が、容子先生の助言で変化! 育ちを面白がることを学んだお母さんに見守られ、太一くんはいろいろな体験ができてとっても幸せです!

episode 4

そのまま二重丸!

もうすぐ妹が生まれ、お兄ちゃんになる澁太くん。お兄ちゃんに対する周囲の期待が大きく、少し不安そうです。容子先生が「そのままいいのよ」と魔法をかけると、のびのびと自分を表現するようになった澁太くんでした。

定価 七五〇円(本体七二五円)☆

キンダーブックの **フレーベル館**

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所
または本社営業総括部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。